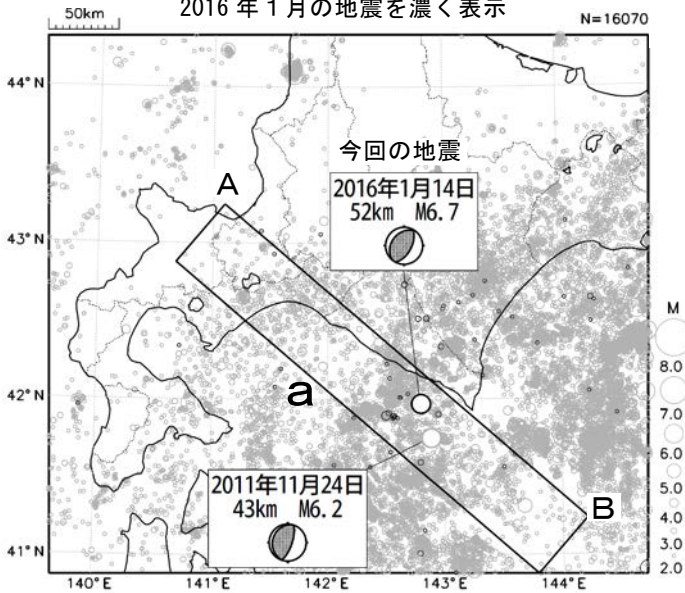


# 1月14日 浦河沖の地震

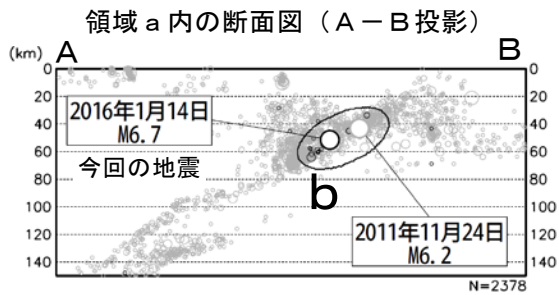
震央分布図  
(2001年10月1日～2016年1月31日、  
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$ )  
2016年1月の地震を濃く表示



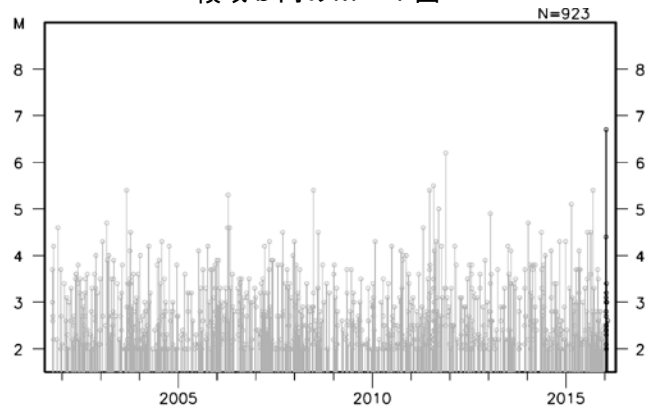
2016年1月14日12時25分に浦河沖の深さ52kmでM6.7の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震では、負傷者2人の被害が生じた(1月15日現在、総務省消防庁による)。

2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0以上の地震がしばしば発生しており、2011年11月24日にはM6.2の地震(最大震度5弱)が発生している。

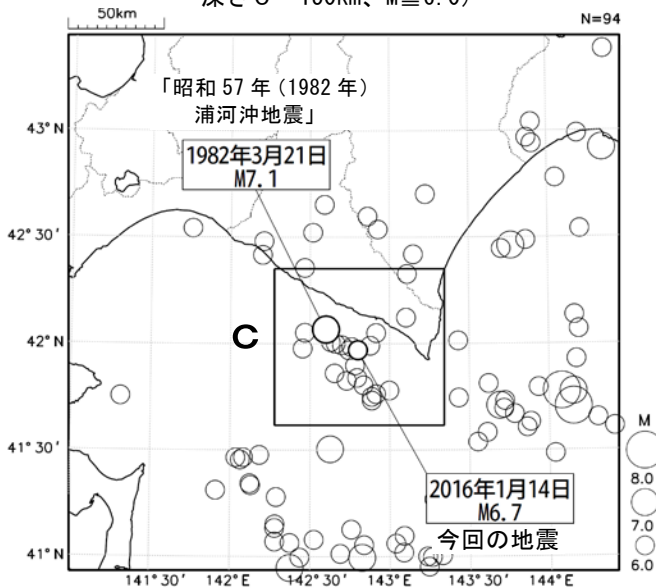
1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)ではM6.0以上の地震がしばしば発生している。「昭和57年(1982年)浦河沖地震」(M7.1、最大震度6)では、重軽傷者167人、住家全半壊41棟などの被害が生じた(「昭和57・58年災害記録(北海道、1984)」による)。



領域b内のM-T図



震央分布図  
(1923年1月1日～2016年1月31日、  
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ )



領域c内のM-T図

